

渋谷246セミナー予定表(事前申込み制)

日程、申込方法の詳細は、決まり次第センターに掲示、または東京渋谷学習センターのホームページ
(<http://www.campus.ouj.ac.jp/~shibuya/>)でお知らせします。

なお、下記は4月現在の年間予定です。やむをえず中止等もごさいますのでご了承ください。
会場は原則として、東京渋谷学習センター講義室またはAP渋谷道玄坂(渋谷道玄坂)です。



東京渋谷学習センター
ホームページ

日時	講師	テーマ・概要
5月6日(土) 14:00～16:00 会場:センター講義室	客員教授 大杉 麻美	「不動産取引と後見制度の活用」 不動産の有効活用のひとつとして、自宅をアパートやマンションに建て替えたり、さらには、老後の住宅への転居のために自宅を売却する等、さまざまな手法が提案されています。ところが、高齢になってから不動産の契約にかかわる場合、契約の内容を理解することができるだろうか、不安になることもあるでしょう。安心安全な不動産取引を行うために後見制度を利用することにはどのようなメリット・デメリットがあるのか一緒に考えてみませんか。
5月27日(土) 14:00～16:00 会場:センター講義室	客員教授 船橋 恵子	「少子高齢化時代における育児支援政策：スウェーデンとアメリカを対比させて」 少子高齢化とは、いったい何が問題なのでしょう。人口構成の変化により生じる課題について検討し、子どもが等しく希望を持って生きられる社会にするために何が必要かを考えます。「欧米」とひとくくりに呼ばれますが、スウェーデンとアメリカの政策はかなり異なります。両国の特徴を対比させて、それぞれの良さや欠点を見ながら、日本の進むべき道を考えましょう。
7月1日(土) 14:00～16:00 会場:AP渋谷道玄坂	客員教授 中村 義人	「人生に差をつける会計を学ぶ」 会計は、個人、会社から国まであらゆる組織にとって必要な理論であり技術です。世界共通の経営の言葉として英語より広く使われ、経済社会に係わるすべての人の必須の知識となっています。「もし会計を知っていたらこんなことにならなかった。」ということも多くあります。今回は、会計が初めての人にも分かりやすく中小企業向けから国際的な会計まで幅広くそのエッセンスを学びます。
8月5日(土) 14:00～16:00 会場:センター講義室	客員教授 米崎 直樹	「ソフトウェアの未来」 社会インフラとしてますます巨大化するソフトウェア、一方で避けられないバグの影響やセキュリティ上の問題も膨れあがっています。AI技術の活用やIoTを核としたインダストリー4.0の発展において、ソフトウェアが国の競争力を高める重要な役割をこなす時代のその先に、どのような未来があるのか、大胆に予測し議論を深めたい。
8月26日(土) 14:00～16:00 会場:センター講義室	客員教授 渋谷 一彦	「地球大気の世界と今後」 地球大気の世界を学び、地球環境の大問題として現在報道されているオゾン層破壊・地球温暖化・気候変動等の地球が発する異常信号を科学的に読み解き、最後に今後どうなるかを一緒に考えてみよう。
9月17日(日) 14:00～16:00 会場:センター講義室	客員准教授 山本 史華	「ポスト3.11の倫理 低線量被曝と希望」 私たちの記憶に深く刻まれた3.11から、すでに6年半以上の歳月が経ちました。記憶の風化もしばしば指摘されます。当初は「ただちに影響を及ぼすものではない」とされた低線量被曝もその影響を考えなければならぬ時期になりました。そこで、もう一度、低線量被曝の根に立ち戻り、何が問題なのかを考えてみましょう。さらに環境倫理学や生命倫理学でその問題を扱えるかを考察しましょう。そして最後に、希望を見出せれば、と思います。
10月以降を予定	所長 宮本 文人	詳細は10月に発表します。ご期待下さい。
10月以降を予定	客員教授 大野 隆造	詳細は10月に発表します。ご期待下さい。
10月以降を予定	客員教授 奥田 進一	詳細は10月に発表します。ご期待下さい。
10月以降を予定	客員教授 出口 禎子	詳細は10月に発表します。ご期待下さい。
10月以降を予定	客員教授 三野 耕治	詳細は10月に発表します。ご期待下さい。
10月以降を予定	客員教授 三村 優美子	詳細は10月に発表します。ご期待下さい。
10月以降を予定	客員教授 安宅 勝弘	詳細は10月に発表します。ご期待下さい。